

# システム変更等のお知らせ

(2023.1.1 - 2023.2.28 変更)

## 1. ハードウェア

- 1.1 Wisteria/BDEC-01 スーパーコンピュータシステム … なし
- 1.2 Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステム … なし
- 1.3 Ipomoea-01 大規模共通ストレージシステム … なし

## 2. ソフトウェア

### 2.1 Red Hat Enterprise Linux 8 (Wisteria/BDEC-01)

#### ➤ Aquarius

CP2K	v2023.1	(2023.1.27)
Parallel HDF5 (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v1.12.2	(2023.1.27)
netCDF 並列版 (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v4.9.0	(2023.1.27)
Parallel netCDF (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v1.12.3	(2023.1.27)

#### ➤ ログインノード

Parallel HDF5 (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v1.12.2	(2023.1.27)
netCDF 並列版 (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v4.9.0	(2023.1.27)
Parallel netCDF (NVIDIA HPC SDK v22.7 で構築)	v1.12.3	(2023.1.27)

インストールを実施しました。利用方法については、利用支援ポータルのお知らせ、またはドキュメント閲覧より利用手引書をご覧ください。

### 2.2 Red Hat Enterprise Linux 7, CentOS 7 (Oakbridge-CX)

oneAPI	ver2022.3.1	(2023.2.9)
--------	-------------	------------

インストールを実施しました。利用方法については、利用支援ポータルのお知らせ、またはドキュメント閲覧より利用手引書をご覧ください。

### 2.3 Red Hat Enterprise Linux 8 (Ipomoea-01) … なし

## 3. その他

### 3.1 Oakbridge-CX サービス終了について (再掲)

Oakbridge-CX スーパーコンピュータシステムは 2023 年 9 月末をもってシステムを停止し、すべてのサービスを終了致します。詳細について決まり次第 Web ページ、メール、スーパーコンピューティングニュースにて順次ご連絡致します。

Oakbridge-CX サービス終了にあたっては以下の点にご注意ください。

- 2023 年度の Oakbridge-CX のご利用は、最長でも 6 ヶ月間のご利用となります。
- サービス終了後のスーパーコンピュータのご利用につきましては Wisteria/BDEC-01 をご検討ください。
- 一般利用にて Oakbridge-CX をご利用の方は「トークン移行」を行うことが可能です。Wisteria/BDEC-01 への移行をご検討の利用者様につきましては「トークン移行」も併せてご参考ください。「トークン移行」についての詳細は Web ページ (<https://www.cc.u>

tokyo.ac.jp/guide/application/transfer\_token.php)をご参照ください。

- ファイルの移行先については、前述の Wisteria/BDEC-01 以外に「大規模共通ストレージシステム (Ipomoea-01)」もご利用頂けます。「Ipomoea-01」についての詳細は Web ページ(<https://www.cc.u-tokyo.ac.jp/supercomputer/ipomoea01/service/application.php>)をご参照ください。なお、ファイルの移行作業は利用者様ご自身で実施願います。

### 3.2 Intel コンパイラ脆弱性対応に伴うデフォルトバージョン変更について

各スーパーコンピュータシステムにインストールされている Intel コンパイラに脆弱性が存在することが判明したため 2 月 13 日 (月) にアップデートを行い、デフォルトコンパイラのバージョンを以下のとおり変更いたしました。デフォルトコンパイラのバージョンより前のバージョンでは、C/C++コンパイラ(icc、icpc、icx、icpx コマンド)が利用できません。Fortran コンパイラは利用可能です。

Oakbridge-CX:	ver2020.4.304	->	ver2022.3.1
Wisteria/BDEC-01:	ver2021.2.0	->	ver2023.0.0

デフォルトコンパイラのバージョン変更に伴い、以下の点にご注意ください。

- 変更前のバージョンで構築されていたアプリケーション・ライブラリは変更後のバージョンで再構築中のため、Intel コンパイラのバージョンを指定せずアプリケーション・ライブラリを使用している場合は、Environment Modules 設定に失敗いたします。変更前のバージョンを明示的に指定してアプリケーション・ライブラリをご使用ください。
- 変更後のバージョンによるアプリケーション・ライブラリの再構築には時間を要する見込みです。利用可能なアプリケーション・ライブラリは show\_module コマンドでご確認ください。再構築完了後には変更前のバージョンで構築されたアプリケーション・ライブラリは利用不可となります。
- 変更後のバージョンで C/C++コンパイラ(icc/icpc)を使用した場合、以下のメッセージが出力されます。コンパイル・リンクには影響ございません。

icc: remark #10441: The Intel(R) C++ Compiler Classic (ICC) is deprecated and will be removed from product release in the second half of 2023.

The Intel(R) oneAPI DPC++/C++ Compiler (ICX) is the recommended compiler moving forward. Please transition to use this compiler.

Use '-diag-disable=10441' to disable this message.